

## 講演募集

### 「第14回学生会員卒業研究発表講演会」

#### —今後の精密工学を担う萌芽的研究—

第14回「学生会員卒業研究発表講演会」を下記のとおり開催します。学生会員卒業研究発表講演会の趣旨は若手会員の学会への参加意識を高めると同時に、学生に経験を積ませ育成することにあります。なお本会の趣旨により、発表する卒業研究の内容は、精密工学に関係したものとし、発表する学生は学部および工業高専の最終年次に所属し、精密工学会の学生会員であることを条件とします。また、卒業研究発表論文集に掲載された論文は工作機械技術振興財団の工作機械技術振興賞(奨励賞)の審査対象となる可能性があり、昨年度は3名が受賞しています。大会の正式行事として実施いたしますので、多くの方々の参加を期待しております。

1. 開催日 平成19年3月20日(水)

2. 会場 芝浦工業大学豊洲キャンパス(東京都江東区豊洲3-7-5)(春季大会と同会場)

3. 発表申込締切 平成19年1月17日(水)(厳守)

4. 原稿締切 **平成19年2月14日(水)(必着)**

5. 講演論文集公開予定 平成19年3月20日(卒業研究発表講演会講演論文集CD-ROM発行)

6. 申込先 精密工学会

(〒102-0073 東京都千代田区九段北1-5-9, 九段誠和ビル2階, 電話 03-5226-5191)

7. 発表申込みについて

1)発表申込みは締め切り期日までに[講演申込受付ページ](#)から行ってください。直ちにプログラム編成を行いますので、遅れたものは受付できません。

2)発表申込金 ¥3,000(卒業研究発表講演会講演論文集CD-ROMを含む)

3)原稿は[学生会員卒業研究発表講演会 PDF 原稿の書き方](#)を参照のうえ作成し、期日までに[PDF 原稿送信ページ](#)から送ってください。

4)発表の取消しは参加者に迷惑をかけ、実行委員会が準備をすすめるうえでも支障をきたしますので、発表取消は行わないよう注意願います。

5)卒業研究発表論文集および口頭発表に用いる言語は日本語または英語とします。

6)学生会員卒業研究発表講演会講演論文集CD-ROMに収録された論文の著作権および要旨集に掲載される概要の著作権は社団法人精密工学会に帰属します。本会の著作権は複製権、翻案権、翻訳権を含みます。

8. 発表申込の入力要領

1)同一題目の第1報～第n報には必ず副題を入れてください。

2)発表者(登壇者)は学生会員に限ります。学会へ未入会の場合は発表申込みと同時またはそれ以前に入会手続きをして下さい。なお、登壇者を筆頭に申し込んでいただきますが、発表原稿での著者の順番は、これに従う必要はありません。また、指導者と連名での申込みを原則とします。

3)要旨はプログラム編成の際参考とするものです。また要旨集に収録します。内容(要点)を簡潔に記入して下さい。

4)分類・コード・キーワードの入力については[一覧表](#)から申込内容にふさわしいキーワードを選択し、その分類・コード・キーワードを所定欄に入力してください。

## 9. 発表形式

本発表会の発表形式は、一般講演に準ずるものとします。(講演時間は15分で発表時間12分、討論時間3分です。)

## 10. 講演発表に関するお願い

発表で使用可能な機器は、OHP、パソコン画面を出力する液晶プロジェクタ(ご注意:パソコンは学会では準備致しませんので、持参して下さい)に限ります。パソコンを持ちこまれる場合には、発表前に液晶プロジェクタに接続し正常に出力されることを確認してください。接続時間も発表時間に含まれますので、十分な投影テストをお勧めします。液晶プロジェクタを利用する場合には、プレゼンテーションソフト及び液晶プロジェクタの特長を生かした分かりやすい発表をするように心がけてください。ただし、パソコン・プロジェクタの万一のトラブルに備えて、OHPも持参することを推奨します。

## 11. 評価について

評価は、各セッションの座長および複数の審査員が、予稿・発表・質疑応答に対して採点を行う方式で行います。また本発表会では特に、その趣旨に基づき、「発表者本人の研究への貢献度」を重要視します。そのため、研究内容・成果のうち、講演発表者本人が寄与した範囲はどの部分か明確になるように発表してください。

## 12. 表彰について

優秀な講演発表者に対しては大会実行委員長名で「卒業研究発表講演会優秀講演賞」を贈ります。

締切期日は厳守して下さい

発表申込み時の題目、発表者(登壇者)の変更は原則として認めません。

# 学生会員卒業研究発表講演会 PDF 原稿の書き方

学生会員卒業研究発表講演会原稿は、CD-ROM にまとめて配布いたします。また、各講演の要旨をまとめた冊子を作成して、講演会当日に大会参加者に配布します。原稿は、原稿締切日までに指定の Web ページから提出して下さい。

## 卒業研究発表論文執筆要項

### 1. 原稿レイアウトの方法

1)原稿は書式設定のできるワープロ(DTP ソフト)で作成することを基本とします。

2)枚数:A4判の用紙で2ページ

規定のページ数に満たないもの、または超過するものは受け付けません。

3)段組み:2段組(下記原稿見本参照)

4)マージン:上 22mm, 下 22mm, 左 19mm, 右 19mm

5)文字は黒色を原則とします。図等にはカラーを利用し、電子ファイルの特徴を生かしたわかりやすい原稿とするように心がけてください。

6)字の大きさ:8.5 ポイントを標準とします。

文字数、行数に関しては特に制約を設けませんが、図や表の文字もあわせて読みやすい字体、大きさに書いて下さい。

7)題目:第2行の中央に書いて下さい。

所属・氏名:題目との間を1行あけて書いて下さい。連名の場合、登壇者の氏名の頭に○印を、指導教員の氏名の頭に◎印を付けて下さい。発表申込書に書かれたものと異なることがないように注意して下さい。

8)要旨:所属・氏名との間を1行あけて中央に要旨と書いて下さい。

1段組み4行以内に 200 字以内で要旨を書いて下さい。

9)本文:

・次の3項目を必ず盛り込んで下さい。

(1)研究目的・意義, (2)研究の方法, (3)研究の結果とその意味

・本発表会では、その趣旨に基づき、発表者本人の研究への貢献度を評価の対象の1つとしています。そのため、複数名で研究に取り組んだ場合や、研究室の過去の研究成果に基づき研究を実施した場合には、研究内容・成果のうち、講演発表者本人が寄与した範囲はどの部分かが明確になるように記述してください。(例:「なお、本稿の内容のうち、講演発表者は…実験の実施および実験結果の解析の部分を担当した。」)

・紙面の大部分を図面や数式に使い、当日口頭で説明するような書き方や、「…詳細は当日の発表にゆずる」、「…については当日述べる」などの表現は避けて下さい。

・速報的なものでも、構成はできるだけ上記に従ってください。

もちろん原稿執筆時点以後の研究の進展を当日つけ加えて発表することは歓迎致します。

・発表を聴講しない人にも研究内容が理解できるように、構成、図の選択などを十分に検討して下さい。

### 2. 提出する原稿

提出していただくものは以下の 2 点です。

- ・講演論文の電子ファイル(PDF 形式)
- ・要旨の電子ファイル(WORD 形式または TEXT 形式)

### 【講演論文の電子ファイル】

講演論文原稿は、PDF 原稿の書き方を参考に作成し、原稿締切日までに指定の Web ページから提出して下さい。

#### ・PDF 原稿作成方法とお願い

- 1) 使用できるフォントの制限: 使用するフォントは以下に限定してください。これ以外のフォントを使用されると、CD-ROM を利用する環境によっては文字化けを起こすことがあります。  
日本語フォント:  
Windows の場合: MS 明朝, MS ゴシック。  
Macintosh の場合: 細明朝, 中ゴシック, 平成明朝, 平成角ゴシック。  
英字フォント: Arial, Century, Times, Times New Roman, Helvetica, Symbol.
- 2) 使用できる文字: 漢字コードは第二水準以内の文字をお使いください。また、ローマ数字や丸付き数字などの特殊記号は必ず JIS コードをご利用ください。
- 3) 写真や画像などの解像度: 写真や画像を含む場合、PDF 化することにより出力品質が劣化することがあります。ファイルサイズ制限内で、PDF 化する際のジョブオプションの値を高くして作成してください。
- 4) ファイル形式: Adobe Acrobat Reader 4.0 以上で表示・印刷可能な PDF (Portable Document Format) ファイルで提出してください。
- 5) ファイル名: 必ず拡張子(.pdf または.PDF)を付けてください。
- 6) 作成するアプリケーション: 原稿を作成するアプリケーションの制限はありません。
- 7) PDF ファイルの作成: PDF ファイルは、原則として Acrobat 4.0 以降(または同等品)を用いて作成します。作成方法については付属のマニュアルまたは WEB 上(<http://www.gakkai-web.net/pdf/>)の作成方法をご覧ください。Acrobat の詳細については <http://www.adobe.co.jp/> をご覧ください。その際、必ず Acrobat Distiller を使って作成し、PDF Writer は使用しないでください。
- 8) ファイルサイズは原則 1MB 以下とします。圧縮ソフトは使用しないでください。
- 9) 動画の収録およびハイパーリンクの使用は不可とします。
- 10) PDF ファイルにセキュリティーの設定はしないでください。
- 11) PDF 原稿作成についての質問は電子メールで、jspe\_\_g@gakkai-web.net までお問い合わせ下さい。

### 【要旨の電子ファイル】

原稿締切日までに指定の Web ページから提出して下さい。なお、システムの都合上、要旨を PDF 形式で提出されると、自動的に講演論文として扱われてしまいますので、必ず WORD 形式或いは TEXT 形式でお願いします。

#### 1) 書式:

- ・1行目に発表題目
- ・2行目に所属・氏名  
発表者に○印, 指導教員には◎印をつけてください。
- ・3行目は空行にしてください。
- ・4行目以降に要旨

図がなくても研究内容が把握できるわかりやすい文章を200字以内で書いてください。

### 3. その他

1)卒業研究発表講演会講演論文集(CD-ROM)は当日会場総合受付にてお渡し致します。

2)卒業研究発表論文とは、発表会のために書かれた論文であり、校閲を経ていない点で学会誌に掲載される論文とは区別されます。

#### 原稿見本

発表番号(本会で記入)

(1行あける)

題 目

(1行あける)

○登壇者につける, ◎指導教員につける

所属 ○氏名, 所属 ◎氏名, 所属 氏名

(1行あける)

要 旨

要 旨(4行以内)

(1行あける)

本 文(2段組)

1 行 28 文字程度, 文字サイズは 8.5 ポイント推奨

1 コラム 55 行程度, 図は全幅にわたってもよい